

図書館だより

NO. 191 2014年3月号
(2014年3月1日発行)

はつかいち市民図書館
電話(0829)20-0333
廿日市市下平良1-11-1

ホームページ <http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/>

所蔵資料の総点検を行いました

2月21日(金)～27日(木)まで、館内にある資料のバーコードを1冊ずつ読み取って、コンピューターのデータと照らし合わせる作業を行いました。その作業を行うことで、間違っ

て配架している資料を正しい場所に戻したり、不明となっていた資料を発見することができました。

また、資料が詰まっている書架は、新しい資料が配架できるよう利用の少ない資料を書庫へ移すなど、棚の整理も行っています。

その間、利用者の皆さまにはご不便をおかけしましたが、ご協力ありがとうございました。

・・・ 今月の展示 ・・・

《中央展示》

『感動をありがとう！！ サンフレッチェ広島』



昨シーズンは悲願の初優勝を成し遂げ、今シーズンもJ1リーグ連覇を勝ち取ったサンフレッチェ広島。選手たちのサイン入り写真や応援グッズの展示に併せて、サッカーに関する資料を集めています。

《さくらびあ展示》

『五木寛之講演会

「いまを生きる力」』

随筆、作詞、文明評論など、82歳になる現在でも、第一線で活躍し続ける五木寛之氏による講演会が開催されます。氏の著作物等を集めました。

《テーマ展示》

『春 夢みて進もう』

3月のテーマ展示は、職場体験に来た廿日市中学校の生徒たち4名が準備しました。「春」や「夢」をテーマに、資料を集めて展示しています。

《テーマ展示2》

『子育てパパが社会を変える』

さくらびあで3月8日(土)に開かれる「おんなとおとこの市民フォーラム in はつかいち～社会を変えるパパになる～駒崎弘樹さん講演会」にちなんで、育児や家事、男の料理などに関する本を展示しています。

展示期間：2月28日(金)～3月26日(水)

廿日市市キャリア・スタート・ウィークがありました

2月3日（月）～7日（金）の期間、廿日市中学校の生徒4名が職場体験にやってきました。



返却された本を棚に戻しています。



保存期限の過ぎた雑誌を除籍しています。



3月のテーマ展示の準備をしています。

本の返却・貸出・配架（返却された本を棚に戻す作業）などの図書館のよく知られている仕事から、本のブックカバーかけや修繕、保存期限の過ぎた雑誌の除籍作業、来月のテーマ展示コーナーの準備など、少し難しい仕事も体験しました。

今月のテーマ展示は、中学生たちが準備した「春夢みて進もう」の展示です。ぜひ足を運んでみてください。

*** 今月の新刊(一般書) ***

図書館には1カ月に約500冊の新刊が入ります。その一部を紹介します。

- 『コメントする力』竹田圭吾/著 PHP 研究所 002.7 /タ
- 『面倒だから、しょう』渡辺和子/著 幻冬舎 198.2/ワ
- 『わたしはマララ』マララ・ユスフザイ/他著 学研マーケティング 289.2/ユ
- 『図解ひとめでわかる消費税のしくみ』小澤善哉/著 東洋経済新報社 336.9/オ
- 『宇宙の扉をノックする』リサ・ランドール/著 NHK 出版 421/ウ
- 『世界遺産をもっと楽しむための西洋建築入門』鈴木博之/著 JTB パブリッシング 523.3/ス
- 『MAZDA のすべて』三栄書房 L537.9/マ
- 『ベニシアの庭づくり』ベニシア・スタンリー・スミス/著 世界文化社 617.6/ス
- 『2013 サンフレッチェ J1 連覇グラフ』中国新聞社/著 中国新聞社 L783.4/ニ (県資)
- 『アニメーション、折にふれて』高畑勲/著 岩波書店 778.7/タ
- 『直木賞物語』川口則弘/著 バジリコ 910.2/カ
- 『首折り男のための協奏曲』伊坂幸太郎/著 新潮社 F/I
- 『春、戻る』瀬尾まいこ/著 集英社 F/セ
- 『怒り』上・下 吉田修一/著 中央公論新社 F/ヨ
- 『注文の多い注文書』小川洋子/他著 筑摩書房 F/オ
- 『天使の子』小手鞠るい/著 河出書房新社 F/コ
- 『死層』上・下 パトリシア・コーンウェル/著 講談社 B933/コ
- 『春雷抄』辻堂魁/著 祥伝社 BF/ツ



大型絵本、
入りました！

新刊 こどものほん

『おやおや、おやさい』 石津ちひろ/文 山村浩二/絵 福音館書店 E/ヤ

「そらまめ そろって マラソンさ」、「にんきものの にんにく きんにく むきむき」。声に出すと早口言葉のように楽しめます。大型絵本になると、野菜たちの立体感が増して迫力満点。

『サンドイッチ サンドイッチ』 小西英子/さく 福音館書店 E/]

サンドイッチができあがるまでを描いた絵本です。軽快な言葉にのって、みんなが知っている食べ物が次々と登場します。大型絵本になっても、トマトやきゅうりの切り口のみずみずしさはそのままです。

『しゅっぱつ しんこう！』 山本忠敬/さく 福音館書店 E/ヤ

おかあさんとみよちゃんは、おじいさんに会いに、大きな駅から特急、急行、普通と3つの列車を乗り継いで、山の奥の小さい駅へ行きます。大画面になると、スピード感や臨場感がぐっと増します。

その他の新刊

『本屋さんのすべてがわかる本 2-調べよう！日本の本屋さん-』 稲葉茂勝/文 秋田喜代美/監修

ミネルヴァ書房 024/イ (シリーズ1「世界の本屋さん」。シリーズ3「見てみよう！本屋さんの仕事」)

『坂本廣子のつくろう！食べよう！行事食 1-正月から桃の節句-』

坂本廣子/著 奥村彪生/監修 少年写真新聞社 596/サ

『和食のすべてがわかる本 1：一汁三菜とは』

服部幸應、服部津貴子/監修 こどもくらぶ/編 ミネルヴァ書房 596/ワ

出前

あいプラザ 絵本読み聞かせ

はつかいち市民図書館から絵本を約100冊持っていき、あいプラザプレイルームに集まった子どもたちに好きな本を選んでもらい、絵本ボランティアが1対1で読み聞かせをします。

たくさんある絵本の中から、子どもそれぞれの個性や成長にあったお気に入りの1冊をみつけてみませんか？

実施日 奇数月第2木曜日 全6回

平成26年 5月8日(木)、7月10日(木)

9月11日(木)、11月13日(木)

平成27年 1月8日(木)、3月12日(木)

時間 11:00～(40分程度)

場所 あいプラザ プレイルーム

(廿日市市新宮一丁目13番1号)

対象 乳幼児(0～3歳ぐらい)

主催 子育て支援センター(0829-20-1612)

はつかいち市民図書館(0829-20-0333)



絵本ボランティアも随時、募集しています。

あいプラザプレイルームに集まった親子と一緒に、楽しく絵本を読んでみませんか？

詳しくは、はつかいち市民図書館まで。

見学もできます。

「ぐりとぐら」の点字絵本が入りました!

なかよしの野ねすみ「ぐりとぐら」の絵本シリーズが点字絵本になりました。

点字絵本とは、目が見えない人も一緒に絵本の世界が楽しめるように、触って楽しむ絵（触図）と文字（点字）で作られた絵本のことです。

「ぐりとぐら」の点字絵本では、ぐりの服を縞模様に、ぐらの服を水玉模様にしてふたりの区別がつくようになっていたり、卵の殻とカステラで手触りが違うようになっていたり、おはなしの世界をより楽しんでもらえるように、工夫を凝らしてあります。

点字資料というと、目が見えない人のためのもの、と思われてしまうかもしれませんが、目の見える子どもも大人も一緒に楽しんでもらうことができます。

ぜひ手に取って、見て、読んで、そして触って楽しんでみてください。

はつかいち市民図書館では、点字絵本を集めたコーナーを作っています。

児童コーナーの窓際にある、ひよこ（のマーク）の⑬番の棚です。お探しの際は職員までお気軽にお問い合わせください。

「ぐりとぐら」以外にもこんな点字絵本があります

- ・「100万回生きたねこ」佐野洋子/作絵 Eサ
- ・「おおきなかぶ」A. トルストイ/再話 佐藤忠良/絵 Eサ
- ・「ドラえもんあそびがいっぱい!」Eト
- ・「さわるめいろ」村山純子/著 EM
- ・「しろくまちゃんのほっとけーき」森比左志/著 わだよしおみ/著 若山憲/著 EW 他

3月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7 ◎	8 ★
9	10	11	12	13	14	15 ◆
16	17	18	19	20	21 ◎	22 ★
23	24	25	26	27 休館	28	29
30	31					

◎ちいさいこのためのおはなし会

【対象】乳幼児
【時間】1回目 11時～
2回目 11時30分～

※相談窓口で整理券をお渡ししています。
カウンターにお問い合わせください。

★おはなし会

【対象】幼児～小学校低学年
【時間】11時～

**3月22日(土)は
「パパが読むおはなし会」です**



◆ストーリーテリングのおはなし会

【対象】幼児～大人
【時間】11時～

※場所はいずれも図書館会議室です。